

# LR独立保証声明書

## 日清食品ホールディングス株式会社の 2019 年度環境データ に関する保証

この保証声明書は、契約に基づいて日清食品ホールディングス株式会社に対して作成されたものであり、報告書の読者を意図して作成されたものである。

### 保証業務の条件

ロイド レジスター クオリティ アシュアランス リミテッド (以下、LR という) は、日清食品ホールディングス株式会社 (以下、会社という) からの委嘱に基づき、コーポレート WEB サイトのサステナビリティページで開示される 2019 年度 (2019 年 4 月 1 日~2020 年 3 月 31 日) の環境データ (以下、報告書という) に対して、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISAE3000 及び GHG については ISO14064-3 を用いて、限定的保証レベルの独立保証業務を実施した。

LR の保証業務は、会社および国内外の連結対象子会社の製造工場及び事業所における運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。<sup>12</sup>

- 以下の選択されたデータに対して、会社の定める報告基準への適合性の検証
- 以下の選択された環境データ<sup>3</sup>の正確性、信頼性の評価
  - エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (スコープ 1、スコープ 2) (トン CO<sub>2</sub>) <sup>45</sup>
  - GHG スコープ 3 排出量カテゴリー 1~7、9、11、12 (トン CO<sub>2</sub>e) <sup>6</sup>
  - 水資源 (公共水及び地下水) 投入量 (m<sup>3</sup>) <sup>7</sup>
  - 廃棄物総発生量及び食品廃棄物発生量 (トン) <sup>7</sup>

LR の保証業務は、会社のサプライヤー及び業務委託先、その他の報告書で言及された第三者に関するデータおよび情報を除くものとする。

LR の責任は、会社に対してのみ負うものとする。脚注で説明されている通り、LR はそれ以外のいかなる義務または責任も放棄する。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析及び公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

### 保証意見

LR の保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 会社の定める基準に従って報告書を作成していない
- 下の表 1、2 に要約された報告書の環境データについて、正確で信用できる環境データを開示していない

ことを示す事実は認められなかった。

この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

<sup>1</sup> 実質的支配をしている味日本、珠海市金海岸永南食品は算定対象とする。

<sup>2</sup> 日清食品の製造工場、物流倉庫 (日清エンタープライズ) が工場敷地内にあり、両社の区分が難しい場合は、日清エンタープライズも算定対象として含む。

<sup>3</sup> GHG の定量化は固有の不確かさが前提となる。

<sup>4</sup> 国内外のグループ会社を含む製造工場及び日清食品 HD (東京本社、大阪本社、the WAVE)、明星研究所である。

<sup>5</sup> 非エネルギー起源の温室効果ガス排出は除外されている。営業車及び社用車で使用するガソリン及び軽油は対象外とした。

<sup>6</sup> GHG スコープ 3 排出量のうち、カテゴリー 8、10、13、14 及び 15 は、対象となる活動が組織の事業にないことから対象外とした。

<sup>7</sup> 会社及び国内外連結対象子会社の製造工場を算定対象とする。

注: 限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

## 保証手続

LRの保証業務は、ISAE3000とGHGについては、ISO 14064-3に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LRは、内部検証を含め、データの取り扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データを集計し、報告書を作成する主要な関係者へのインタビューを実施した。
- サンプルング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- 集計された2019年度のスコップ1~3 GHG排出量、水資源投入量、及び廃棄物総発生量、並びに記録を検証した。
- COVID-19の世界的な感染拡大による、会社の「訪問者の職場への入場制限」の実施により、日清食品株式会社関西工場、及び日清シスコ株式会社大阪工場、並びに日清食品ホールディングス株式会社グローバル食品安全研究所に対しての検証は、電子メール、電話、Microsoft Teamsを介してリモートで実施した。

## 観察事項

保証業務における観察事項及び発見事項は以下の通りである。

会社が今後更に報告書における正確性、信頼性を向上することが期待される。特に、海外拠点のデータについて、内部のデータと報告の対象範囲を管理するシステムを確立することが望まれる。

## 基準、適格性及び独立性

LRはISO14065 温室効果ガス認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項、ISO17021-1適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項 - 第1部：要求事項の認定要求事項に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準1と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LRは、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LRが会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

署名



清水 佐衣子

LR 主任検証人

ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1 クイーンズタワーA 10F

2021年5月12日

LR reference: YKA00000666

表 1. 日清食品ホールディングス株式会社の 2019 年度環境データの要約

スコープ	
Scope 1 CO <sub>2</sub> 排出量	254 千トン CO <sub>2</sub>
Scope 2 CO <sub>2</sub> 排出量 (マーケット基準)	174 千トン CO <sub>2</sub>
廃棄物総発生量	84.8 千トン
(うち、) 食品廃棄物発生量	49.6 千トン
水資源 (公共水及び地下水) 投入量	545.1 万 m <sup>3</sup>

表 2. 日清食品ホールディングス株式会社の 2019 年度 GHG 排出量 (スコープ 3) の要約

カテゴリ	千トン CO <sub>2</sub> e
1. 購入した製品サービス	2,325
2. 資本財	123
3. Scope 1,2 に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	75
4. 輸送、配送 (上流)	353
5. 事業から出る廃棄物	21
6. 出張	5
7. 雇用者の通勤	22
8. リース資産 (上流)	対象外
9. 輸送、配送 (下流)	268
10. 販売した製品の加工	対象外
11. 販売した製品の使用	291
12. 販売した製品の廃棄	119
13. リース資産 (下流)	対象外
14. フランチャイズ	対象外
15. 投資	対象外
合計	3,601

※協力会社はカテゴリ-1 のみを算定

※日清食品 HD the WAVE はカテゴリ-1~7 のみを算定

※日清食品 HD 東京本社、大阪本社はカテゴリ-1, 2, 3, 6, 7 のみを算定

※営業所 (日清食品、明星食品、日清食品冷凍、日清シスコ) はカテゴリ-1, 2, 5, 6, 7 のみを算定

※営業所 (日清チルド、日清ヨーク、ぼんち) はカテゴリ-1, 2, 6, 7 のみを算定

※海外事業所はカテゴリ-2, 6, 7 のみを算定

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract. The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2021. A member of the Lloyd's Register Group.